

花まるたより

2026
109

Hanamaru
Monthly
Newsletter

高濱 コラム

花まる学習会
高濱 正伸



2026年
9月

認められる喜び

いう自己決定比率の高さがあるから、心底「楽しい！」と言えるということです。不思議なくらいリピーターの多いコース「夏休み港町大作戦」の魅力も、きっとそこでしょう。「次は何をすればいいですか」ではなく、「私はこれをしたい!」「次はこれをしよう!」と自分たちで決める。教室外の活動での要点なのでしょう。

ところで、二回目の修学旅行の前に熊本で地震がありました。高速道路が遮断されていることや、医療施設のひっ迫、10年前の「前震のあとの本震」の記憶もあり、やむなく中止にしました。ただ、せっかく申し込んでくれた子たちには絶対に会いたいし何かやってあげたい、とスタッフで侃々諤々話し合いました。そして、東京・大阪・愛知で一日だけの修学旅行を実施しました。各人との1on1や哲学対話の時間に加えて、「子どもたちが決めるミニ遠足」を実施。東京は浅草の花やしき、愛知は大須商店街での町探検、大阪は通天閣から天王寺動物園。これはこれで「喋くのではなく、できる遊びをみんなで考えて工夫して楽しむ時間」となり、貴重で素敵な思い出となりました。

今年の夏も、サマースクールで多くの子どもたちと出会い、思い出深い一か月になりました。担当の修学旅行の一回目では、阿蘇の外輪山にある大観峰のひとときに思うことがありました。中岳の火口見学も活火山の火口を覗ける稀有な機会なのですが、子どもたちの心を観察していると、大観峰での班ごとの自由時間のあとのほうが格段に躍動している。その差は何かというと、火口見学はコースが決められているのに対し、大観峰では広大な絶景を背景としながら、「あの崖の向こうへ行ってみよう」「ここで輪になって写真を撮ろう」等々、「自分たちで決める」ことに満ちている。子どもたちの引率の基本構造として、自己決定の大切さを再認識しました。川遊びも同様。水かけするも魚を捕まえるも自由と

れるだけまわり、写真を撮ったりハイタッチしたりして子どもたちと交流するのですが、短い時間ながらもクワガタ体操の楽しさは言葉では伝えようがないほどの歓喜があります。抜けるような真つ青な空、白い入道雲、夏の緑がモクモクと輝く山々。ノルウェーの応援「バイキング・ロウ」にも負けないような絶叫で「1・2・3・4・5・6グワシグワシ!」と子どもたちもリーダーも声を揃えるひととき。今年も「ああ、いまこの時間こそが天国だな!」と、人の輪や平和のなかで味わえた幸福に感謝する気持ちになりました。私はあの体操での盛り上がりから「さあ、次は川だ川だ!」「さあ、いよいよサムライ合戦だ!」と移動しはじめる子どもたちのキラキラした笑顔がとても好きです。

そんな夏の至福の合間に会社へ戻ると、厚さ5センチほどのA4の紙の束が置いてありました。それは2月に千葉県市川市の小学校でおこなった講演会の感想文。小学4年生から6年生までの300人強の感想が書かれてありました。軽く目を通しはじめたつもりが、気づいたら2時間くらい時を忘れて読み込んでいた自分がいました。引き込まれた理由は、真心が籠っていたことです。一人ひとりが「自分を見失わないように日記を書いてみよう

新刊情報

『男の子育児の「なんで?」を楽しむ本』

高田真弓／大塚由香 著
高濱正伸 監修
(実務教育出版)



男の子との生活が楽しくなる本、決定版! 高田真弓さんが、長男・フルフルの日常を漫画家の視点で克明に観察! ユーモアあふれる筆致で描かれる男の子の生態に、思わず笑いがこぼれます。そして、その生態の受けとめ方を、花まる学習会・大塚由香が日々の生活に活かせるヒントとして伝えています。

『僕には鳥の言葉がわかる』

鈴木俊貴 著
(小学館)



シジュウカラが言語や文法を操ることを初めて証明し、世界的に認められた若き研究者の自伝。学歴信仰からやすやすと抜けでて「ただもう生き物が好き」を貫き通した人物による痛快な「研究職の素晴らしさ」の教科書でもある。AI時代に価値を増す生き方のお手本として子どもたちに知ってほしい人生だ。

タカタコ山 山口ぶどう愛鈴

大阪府豊能郡豊能町育ち。大阪で唯一、毎年雪が降る山間の町です。川遊びもできるし、小学校の遠足は山だったりしました。卒業旅行では、全員で妙見山という山に登り、頂上の広場でドッジボールをしたことが楽しい思い出です。わが家の裏は山で、窓から鹿が見えることも。獅子鍋が名物なくらい猪も捕れるのです。昔、子熊が仕掛けの檻にかかったのですが、地域のみなさんの寄付金でいまでもお寺で生きています。

うと思いました」「本当のことを話してくる大人の人大なと感じました」「もしもいじめられたら、今日の言葉を思い出して頑張ります」「大人になるのが楽しみにまりました」等々と、子どもならではのありのままの感想を書いてくれたこと、しかも字がきれいな子が多く、丁寧に書いてくれたことが伝わる。ということは、担任の先生がやつつではなく、この課題に誠実に取り組んでくださったことも伝わってくる。そしてヒモでちゃんと綴じられきれいな表紙もつけられた分厚い束からは、PTAの役員の方々の、この講演会を企画した真剣な気持ちや誠意まで伝わってくる。そのことでしみじみとした幸福感に包まれました。人間は認められたい生き物。自分が世界に放った言葉に、このような熱い反応をいただくことほど嬉しいことはありません。

ふと振り返ると、34年間、それぞれの日々に何度もこの体験があったなと思ひ出しました。10年以上前には、あるお母さまから忘れられないお手紙をいただきました。曰く、自分は医師で算数や数学で困ったことはない。しかし長男は「こんなことも理解できないのか」というくらいいつまでも。2歳下の妹のほうがよく

できるくらいで、兄には失望の繰り返し。そのたびにイライラして、正直虐待と言われても仕方のないくらい怒ってしまう日々であった。ところが、講演会を聞いて目から鱗が落ちた。ありのままのこの子を認め、日々の幸せをかみしめて生きようという気持ちになった。心が軽くなった、という内容でした。便箋10枚くらいでしたか、ビッシリと、しかも見たことのないくらい達筆な字で、念が籠っているというのか、知性と気迫が感じられる文章だったのです。あの頃も毎日毎日講演会の日々だったのですが、こんなふうに真剣に受け止めてもらい感謝されるなんて、何てありがたいことだろう、こちらこそ幸いをいただいたと感じたものです。

そういう意味で忘れられないのは、3年前にいただいていた壁に飾ってある団扇。ある日、講演会にいつものように登壇したら、最前列のお母さまが、よくアイドルなどのコンサートで掲げられるようなキラキラした装飾をつけた団扇を、胸に掲げて座っていらっしやる。団扇には大きく「たかはま先生、ありがとう!」と書かれているのです。こんな還暦過ぎのオッサンに、こんなことをしてくれる人が存在したのか。講演はいつも通りやり遂げましたが、森のなかに見つ

けた玉虫や小川で発見したカワセミの背中のように、大勢のお母さま方が「地と図」の地になってしまっただけ、その団扇は美しくきらめいて心に焼き付きました。世界に一人でもこんなことをしてくれる人がいるなら、講演会を頑張るぞ!と深く感謝と感激をしたものです。

ちょうど先日、同い年の評論家、山田五郎さんが亡くなり、生前最後の動画が流れていました。彼はガンでよれよれになっても出演する意味は、『メメント・モリ(死を想え)』と対句をなす言葉、『カルペ・ディエム』ですよ』と語っていました。カルペ・ディエム(Carpe diem)。ラテン語のことわざで「今日を摘み取れ」と訳されますが、先がどうのこうの言ったって人間は必ず死ぬし、それは明日かもしれない。今日一日を真剣に悔いなく生きることしか人にはできない、という意味と理解しています。私もいつもの二語は心で繰り返して生きてきました。結果として温かい人のつながりのなかに感謝しながら生きていられる。与えられた役割を真摯に果たして、一日一日を大切に生きていきたいと思っています。

2026

講演会情報

高濱による子育て講演会を開催します!

10/2

金

10:30~12:00

「AIによる激変の時代、最高の子育てとは」

大井町駅すぐ
きゅりあん大ホール

10/4

日

10:30~12:00

「社会でメシが食える実力を伸ばす」

御茶ノ水駅すぐ
全電通労働会館 多目的ホール

11/23

月・水

11:00~12:30

「子どもが伸びる家の親のあり方」

武蔵小杉駅すぐ
川崎市コンベンションホール A・B



▶ 各地で開催予定です。
決まり次第、HPで
お知らせいたします。

花まるだより 2026年9月号

(令和8年9月15日発行)

編集・発行 株式会社こうゆう
花まる学習会
発行人 高濱 正伸
企画・編集 久慈 菜津紀
金井 彩・清田 奈南
編集 坂田 翔・高橋 奈穂
デザイン 春日 梨沙・西野 奈布子
印刷 アークランド株式会社

詳細・お申し込みはこちら!



全国の花まる教室長、約150人をまるっと一年かけて高濱が直接インタビュー! 高濱による他己紹介「タカタコ」で、みなさんの教室長を紹介します。今年は「私のふるさと」をテーマに、教室長一人ひとりを深掘りしちゃいます。サマースクールや雪国スクールで会ったリーダーたちも探してみてくださいね!

遊び方は無限大! 雪遊び



雪ヘタイプ!

年々 年末年始 雪国スクール

雪が キミを 待っ ている!



雪合戦

雪だるまづくり



雪像コンテスト



チューブすべり



そりすべり



※ ヘルメット スキーウェア スキーブーツ&スキー はレンタルが可能です。



野外体験部のタイガーが
年末年始雪国スクールを
ご紹介いたします。



サマースクールの写真販売は

10/16(金)まで!

アクセスコードとパスワードは
参加要項をご確認ください。



山本あんころもち志保

島根県松江市育ち。私の実家は田んぼに囲まれた田舎なのですが、母方の祖母の家は海辺にあって漁師の一族。魚は贅沢にいただきました。幼少期から魚の目玉まで食べるくらいの魚好きです。祖母とよく海岸へ行き、岩場にへばりついている「べべ貝」を何時間も金貝でこそぎとっていました。採った貝で祖母が作ってくれる炊き込みごはんは絶品で、いまもときどき食べたいなと恋しくなるほどです。

仲間と楽しみつくす!

花まるスキー

スキーブーツを履く



転ぶ練習



「V」の字の練習



仲間とさべる!



絶景を楽しむ



リフトに乗る



スキーレベルのチェック スキー経験はどのくらい?

はじめて

1~2回

3回以上

はじめてスキークラス

はじめての子と
変わらない
スキーの着脱から滑るまで
大人の助けが必要

はい

ベーシック
スキークラス

緩斜面を滑り、
止まることも、
ターンもできる

いいえ

ステップアップ
スキークラス

急斜面を滑り、
止まることも、
ターンもできる

いいえ

エキスパート
スキークラス

花まる野外体験
サイト



10/21(水)19:00まで

みんなと楽しみたい
遊びぞ〜!

10月6日(火)
申込開始!



撮れたて!

花まるサマースクール
写真館 2026



上武マミー美貴

神奈川県川崎市育ち。川崎在住の方に聞けば知っている三大悪中の一つ、N中学校で学びました。廊下をバイクが走り、窓ガラスは割れ、授業中にカップ麺を食べている生徒がいるし、バスケット部で試合に行くとか喧嘩勃発。教育実習で久しぶりに戻った中学は多少マシになっていましたが、机上を走り回る男子は生き残っていました。真面目と言われる私ですが、N中のギャルの血は少し流れています。



こんげつ

今月のレインボータイム

【横線が消えたデジタル時計】

デジタル時計の横線が消えてしまいました。
0時から6時までの時刻が順に並んでいるとき、
それぞれいったい何時何分だったでしょうか？

かいとう
解答は
こちら！



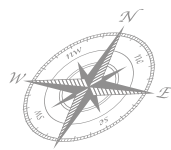
しゅつだい みずぐち
出題：水口 しえふ 玲
(花まるAIS)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

00:00	11:11
11:11	11:11
11:11	11:11
11:11	11:11
11:11	11:11
11:11	06:00

今どうしてる？

卒業生物語



花まる学習会・スクールFC卒業生のその後に迫ります。
第41弾は、考える楽しさを実力に変えて東大合格を勝ち取った、
伝説の卒業生にインタビュー！

ようこそ先輩！



新井 美結さん

【花まる学習会】年長～小3
【スクールFC】小4～小6
＊担当教室長：渡辺栄治、前原匡樹、佐々木慧、平沼純 ほか
【進路】桜蔭学園 桜蔭中学校・高等学校→東京大学（理科三類）
【現在】大学生

高濱 東大理三合格、本当におめでとう！
結果の出る「意味のある」勉強を、やる気をもって続ける姿は、みんなのお手本になると思います。花まるでの思い出から詳しく聞かせて。

■花まるの思い出

新井 なぞ、ペーとたこマンが大好きでした。なぞ、ペーでは一つの問題をじっくり考え抜く楽しさを知り、たこマンでは友達の発想に刺激を受けながら、自分でもおもしろいオチを考えようと頑張りました。思いつく喜びを実感しながら、一つの問題に長時間向き合う力が養われたと思います。

高 日々の宿題はどうだった？

新 基本的には帰宅後に取り組み、溜めないようにしていました。サボテンは新記録が出ると嬉しくて、王冠マークをつけて母に見せていました。
高 小さな積み重ねを習慣にできたことが、その後につながったんだね。

■FCの思い出

高 FCではどうだった？

新 最初は算数だけでしたが、友達が楽しそうにしていたので国語・理科・社会も始め、4教科を受講しました。理科や社会のカルタは始めた頃こそなかなか取れませんでした。みんなに追いつきたい一心で楽しんでるうちに、自然と知識が身につきました。約数大富豪も大好きでした。授業はいつも楽しく、課題も「しつかり終わらせたい」という気持ちで取り組みました。

高 いいね。大変ではなかった？

新 解ける問題が増えることが楽しくて、大変さより「もっと解きたい」という気持ちのほうが強かったです。間違えた問題は「成長のチャンス」と捉

え、わからないことは必ず先生に質問しました。FCの先生方はどんな質問にも丁寧に答えてくださったので、とても質問しやすかったです。

高 復習は必要なことだとわかっていても逃げてしまいがちだけれど、主体的に学ぶ姿勢が素晴らしいね。

新 5年生からは弱点補強にも取り組み、6年生の勉強合宿（現在の「サマーチャレンジ」）では、みんなの本気に刺激を受けて、自分もさらに頑張ろうと思いました。勉強時間や内容を毎日記録し、時間の使い方も見直せるようになりました。

高 心に火がついたんだね。

新 問題集には自力で解けたかどうかを必ず記録し、間違えやすい問題を効率よく復習できるようにしました。FCで身につけたこの習慣は、大学受験にも役立ちました。

高 シンプルだけれど、間違いなく伸びるんだよ。

新 間違えた問題に必要な知識を一問一答式でまとめる「QAノート」や、過去問などの入試対策で間違えた理由や次に

何を意識すべきかを言語化する「桜蔭ノート」を作って復習に活かしました。

■学ぶ姿勢が一生の財産に

高 考えることを楽しみ、毎日積み重ね、自分で学び方を工夫し続ける。その姿勢が最難関への道を切り拓いたんだね。

新 FC時代に勉強習慣がついていたので、中学生以降も続けられました。成績が伸び悩んで勉強が辛くなったときは、先生方の言葉を思い出し、友達に刺激をもらい、家族に支えてもらって頑張ることができました。

高 目の前に壁が現れても、逃げずに素直に向き合う心が素敵だね。これらの活躍も楽しみだよ。応援しています！

新 ありがとうございます！

小学生時代の習いごとや
中学・高校時代のことなど、
続きはこちら！



▲新井さん（中央）と高濱（右）、
スクールFCの佐々木（左）

内田チャーム弥櫻

埼玉県嵐山町で生まれ育ちました。その名の通り山の町で、わが家の真裏にも山が迫っていて、ご近所のみなさんでテーブルを置いた休憩スペースがあり、多くの人が利用していました。子どもたちも横の公園で遊んではそのスペースでおしゃべりをしていました。川の水もきれいで嵐山溪谷などはキャンプ場としても有名ですが、少し奥に行くと緑陰と水の光が本当に美しい場所があり、よくスケッチしていました。

なぞとき探偵団

2026
あき
秋



家族で挑戦！ キミは最後の答えに
たどりつけるかな？

Q.1 [?]に入る漢字はなに？

時 有 秋 泉 [?] 針 場

Q.2 [?]に入る数字はなに？

りんご → 0
トマト → 2
しんぶんし → 4
てんとうむし → 0
りょうりちょう → 6
キューブキューブ → [?]



出題：
うすき 白杵ヴォイス連志 しょうじ
(花まる学習会)

Q.3 [?]に入る教科はなに？

	まるるのクラス	ちびはなのクラス
1 時間目	音楽(おんがく)	理科(りか)
2 時間目	国語(こくご)	図書(としよ)
3 時間目	図工(ずこう)	[?]
4 時間目	道徳(どうとく)	総合(そうごう)
5 時間目	理科(りか)	算数(さんすう)

- A. 音楽 (おんがく)
B. 社会 (しゃかい)
C. 体育 (たいいく)

Q.4 [?]に入るものはなに？



すみれ



ひまわり



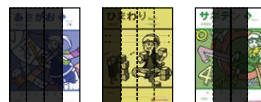
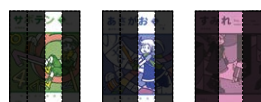
あさがお



サボテン



さくら



最終
問題

Q.1～Q.4の答えを結ぼう！

[?][?][?][?][?]



開催決定！

花まる
親子探偵団
2026 秋

親子で探検しながらなぞときに挑むイベントです。
このページの問題を解いて申し込もう！



2026 年 11 月 8 日 (日)

10:00～16:00 (雨天中止)



対象：花まるグループにお通いの
小学 1～6 年生とその家族

定員：40 家族



会場：関東近郊



参加費：

親子 2 名 11,000 円 (税込)
※追加 1 名につき 3,300 円 (税込)

申込締切

10/16 (金) 19:00



鈴木シドニー和明

埼玉県育ちですが、心の故郷は群馬県倉渚村 (現在の高崎市) です。サマースクールのリバー探検隊のリーダーとして、ひと夏 7 開催 (丸々 1 か月) 連続で働いていました。宿のみなさん、特に O さんにかわいがられました。洗濯が間に合わないときなどは「いいよ、シドニーのは私がやっておくから」と引き受けてくださいました。必死で仕事にまい進していたことで、温かい応援をいただけたのでしょうか。

そのままのキミから、 はじまる場所。

不登校・登校しぶりの
小学生のための
もうひとつの学校

花まる All Inclusive School

花まる AIS



『あなたの一步に、 そっと寄りそう学校』 ができました。

関係づくりが先、学びはそのあと。



花まる AIS オリジナルの授業

国語

算数

理科

社会

探究学習

総合学習

思考力

作文

表現

基礎からの学び直しも、つまづいたところまで戻って、
一人ひとりにあわせて設計。「わかる」を「できる」へ。

花まる AIS 3つの特徴

1

まずは
関係づくりから

子どもたちが
安心できる居場所
をつくれます。

2

個別
最適な学び

その子が一番夢中にな
れる課題を提示。
教えるより「見立てる」
を大切に。

3

心が動く
本物の体験

遠足・畑・探究活動
など、教室の外にも
子どもたちの学びが
あります。

開校曜日 **火～金曜日**

対象 **小学2～6年生**

武蔵浦和校

埼玉県

武蔵浦和駅より 徒歩 5 分

武蔵小杉校

神奈川県

武蔵小杉駅より 徒歩 3 分

流山おおたかの森校

千葉県

流山おおたかの森駅より 徒歩 3 分

門前仲町校

東京都

門前仲町駅より 徒歩 6 分

三軒茶屋校

東京都

三軒茶屋駅より 徒歩 2 分

花まる AIS

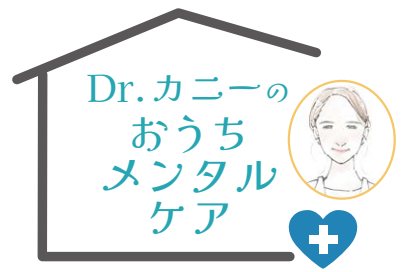
見学・相談受付中



詳しくはこちら

小林スティック駿平

長野県の武石村（現在の上田市）で生まれ育ちました。当時で人口 3,000 人ほど。交通事故よりも猪と鹿の衝突のほうが多い村で、森と川と星に包まれて育ちました。当時は早く脱出したかったのですが、いまは家族ができて、実家の田植えや稲刈りに娘を連れて行くと、土に触れ澄んだ空気を吸って過すからか、帰りにものすごく充実した表情をしてくれます。自分はなんて恵まれた場所で育ったんだろうと感じます。



今月のお悩み【小3女子】

なにをするにも「ママが決めて」と言っ、なかなか自分で決められません。自分で決められるようになるには、どんなアプローチが有効でしょうか。

「決められない」の背景を理解する

「ママが決めて」と言う子の多くは、実は「考えていない」わけではありません。

- ・間違えたくない
- ・失敗したくない
- ・怒られたくない
- ・正解を選ばなければいけない気がする

そんな不安を抱えていることがあります。特に、まじめで空気を読む子ほど、「相手が喜ぶ答え」を探して、自分の気持ち

蟹江 絢子

あじさいクリニック（児童精神科・精神科・心療内科）院長。二児の母としての経験も活かし、日々の生活や子育てに役立つ情報を発信中。著書に『対話の科学 親子編 子どもをこのころを強く成長させる33のセオリー』（こころのサイエンス文庫）など。
あじさいクリニック公式サイト▶



がわからなくなることがあります。また、親が先まわりして決めてくれる経験が多いと、「誰かが決めてくれるほうが安心」と感じやすくなります。ここで大切なのは、「決めることに不安があるんだな」と理解することで

「自分で決めなさい」は 難しいこともある

「自分で決めてごらん」と言いたくなるのですが、選択肢が多すぎると子どもはフリーズしてしまいます。

たとえば、

「何を食いたい？」という問いに「わからない……」と返していても、

「うどんとパスタなら、どっちがいい？」

と二択にすると答えやすくなる場合があります。

自分で決める力は、いきなり育つものではありません。まずは「小さな選ぶ経験」を増やすことが大切です。

「決めたこと」を認める

子どもが選んだあとに、「だから言ったじゃない」「やっぱりそっちじゃなかったね」と言われつづけると、「自分で決める」と失敗する」と感じやすくなります。

大切なのは、結果より「選んだこと」を認めることです。

「自分で選んだんだね」
「考えて決めたんだね」

こうした声かけは、「自分で決めてもいいんだ」という自信につながります。

「自分の気持ち」に気づく練習をする

なかなか決められない子のなかには、「自分がどうしたいか」をつかみにくい子もいます。そんなときは、

「どっちが好き？」

「どっちのほうがラク？」

「どっちがワクワクする？」

など、小さな感覚を言葉にする練習が役立ちます。

また、「今日うれしかったこと」「いやだったこと」を会話や日記で振り返ると、自分の気持ちを理解する力につながります。

「待つ」こともサポートになる

子どもが迷っていると、親はつい先まわりしてしまいます。でも、大人がすぐに答えを出してしまうと、「自分で考えなくていい」と感じやすくなります。

「自分で選択することが立派だね」

「考えて、あなたが決めていいよ」

こうした声かけは、自分が決めるということが大事なんだという感覚につながっていきます。

「自分で決めても大丈夫」

という感覚を育てる

決めるのは、最初は小さなことで構いません。

- ・靴下を選ぶ
- ・おやつを選ぶ
- ・ノートの色を選ぶ

そんな日常の小さな選択の積み重ねが、「自分で決めていい」という自信につながっていきます。



井岡 由実 (Rin)

Rinコラム

ごほうび語尾の魔法

「大人相手にしないことは子ども相手にもしない」教室で子どもたち、特に幼児を前にしたときに大切にしていることです。「しなさい」は言わない。それは命令だからです。

「する」か「しない」か。相手が考える余地を残す。これは、大人相手に、仕事を頼むときも同じではないでしょうか。「これをやってください」よりも、「してもらってもいいですか」。あるいは、「してくれとうれしいです」。命令ではなく、お願いです。

最近、花まるの教室長たちの間で合言葉のようになっていた言葉があります。それが「ごほうび語尾」です。「席に戻った人から、次のページを開けてもいいですよ」「何か書いてあるね。準備ができたなら、読んでもいいですよ」子どもたちは、「してはいけない」よりも「してもいい」に敏感です。

不思議なことに「ごほうびだよ」と言って渡されたものなんでも少し好きになっちゃうし、やりたくなっちゃう。隣の子がごほうびをもらっている様子を見ると自分も欲しくなる。集団ならではの力学も働きます。

その子が少し頑張れば超えられるくらいのハードルのものを、「ごほうびとして」渡してあげる。「やらせなきゃ」とも思わない。プレゼントをあげる気持ちで提案するのです。幼

児は次に何をしたらいいかわからない時間も苦手です。彼らにとっては数十秒の待つことも永遠にも思えるものだから。ですから、すぐに「次はこうしてもいい」と見通しを示します。

もし「しなさい」を言い続けることで、子どもたちがその通りに動くようになったとしても、それは「自分で考える」ことを手放す人を育てていることになりかねません。大人が言うから、その通りにする。自分で考え、自分で決める体験を奪われ続けると、やがて子どもたちは、「これ、やってもいいの?」「先生がやって」「まちがえたらいやだからやりたくない」そんな言葉を口にするようになります。

反対に、小さなことでも、自分がやりたくてやっている、やるかどうかを決めたんだ、という実感をもつことは、自分で考えたい、という学びの意欲につながっていくのです。

以前、小学校の先生からこんな話を聞きました。「りん先生が来ますよ」そう伝えると、一年生たちが「知ってる!!」「年長さんのときに来た!」「やーさしい先生だった!」と言ったそうです。不思議でした。自分では決して甘かったとは思っていませんでした。

90分の授業で、どれだけ子どもたちの力を伸ばせるか、いつでも必死ですし、規律やマナーにはむしろ厳しくあつたはずですが、でも

子どもたちの心にそうやって残っていたのは多分、「自分は信頼してもらっていた」という安心感があつたからではないでしょうか。

先生と子どもも、あなたとお子さんも、対等な人間。命令して押し付けて、言うことを聞かなかつたら怒る。そんな人間関係はいやだなと思います。子どもを動かすことよりも、子どもが自分で動きたくなること。命令ではなく提案を。コントロールではなく信頼を。「しなくてもいいですよ」そんな言葉の積み重ねが、自分で考え、自分で決める力を育てていくのだと思います。

ARTのとびら Atelier for KIDs

アーティストの視点と教育者のまなざしで創作と鑑賞を習得します。内容や様子は、HPから「活動のキロク」をぜひご覧ください。



▲活動のキロク



10/11日
10:30~12:00

@お茶の水花まるラウンジ

対象 年長~中学生

定員 25名(予定)

参加費 1名4,400円(税込)

詳細・お申し込みはこちら!



申込締切

9/30(水)19:00

田中みるこ涼子

さいたま市の木崎出身。教育水準も高い自転車で見沼田んぼという広大な緑地があって、そこで家庭菜園で育てたトマトを採って帰るのが楽しみでした。母方の祖父が千葉県の印旛沼にアトリエをもつ陶芸家だったのですが、そこは第二の故郷です。陶芸をする祖父を見たり自分もやったりするのが大好きで、夏の間ずっとそこに泊まって祖父と過ごす時間がこよなく幸せでした。

花まるリビング

vol.60

「もう知りません」の裏側には・・・



Satomi
勝谷 里美
Katsuya

「親が『もう知りません』と言ってしまつては絶対にダメ！」

こういった見出しの子育てに関するネット記事や雑誌の特集などを見つけると、ドキッとします。なぜか。ダメだとわかっていても、ついぼろつと言ってしまつからです。「もう知りません」「勝手にしたら」「好きにしろいいよ」といったことば。

先日、食事の時間だったでしょうが、何もかもうまくいかず、年中の次女に向かって、「もう、ママは知りません」と言ってしまいました。誰に言い訳するわけでもないのですが、心のなかで「だって、こちらは言葉を尽くしているのに」「理不尽に怒ることがないように、と必死に頑張っているのに」という想いがぐるぐるめぐります。何よりも、面倒くさいなあ、という気持ちが勝るときだつたのです。そして、自分の不機嫌が家

族に伝播し、ますます空気が悪くなる。

「母がニクニク、ご機嫌でいることが大事ですよ」と言うのはたやすいですが、子育てという予想外の出来事が次々起る日々のなかでは、「母がご機嫌でないくは」という縛りとなり、心の重荷になることもあるでしょう。

させようとすればするほど減る意欲

これは、花まるの授業で大切にしていることばの一つです。

誰か（授業の場合は子ども）に何かを「させよう」と思った途端に、その子の意欲は減っていつてしまふ。だからこそ、教える側は、「自分の心からのわくわく、楽しさ」を大切に、その子に接する必要があります。

ある日、この言葉について考えているときに気づきました。「減る意欲」というのは、もしかしたら「させられている側」だけでなく、「させようとしている側」にも当てはまるかもしれない、と。

「もう知りません」と私が言ってしまったのは、「面倒くさい」が勝ってしまったから。面倒くさいが勝つたのは、自分に意欲または、子どもと向き合うパワーのようなモノ）がなくなつてしまつたから。自分に意欲がなくなつてしまつたの

は、子どもに何か「させよう」としてしまつたから。……負の連鎖です。

「何かをさせよう」とせずに、子どもと「日々の生活」を送るのは、本当に難しいことだと思ひます。本能で生きる子どもに対して、社会のルールのなかで、健やかな生活を送るための折り合いを学んでもらう。それを、その子の個性を尊重しながら自然と進めていく、という最難関のミッション。そんな大変なことに挑戦しているのですから、ときには面倒くさくなるのは当たり前のこと！

そう思つて、「もう知りません」と言いたくなつたら、「あ、私はいま、子どもに、何かをさせようとしすぎているかも。だから、相手も自分もやる気がなくなつてしまつていゐるな」とメタ認知して、ちよつと一呼吸を入れる。適度に息抜きをして、好きなことをたくさんする時間をとつてみてください。

子どもだけでなく、親もまた意欲が減る生き物。だからこそ、自分自身にも優しくしてあげてくださいね。花まるにかかわつてくださっているみなさんの子育てが、少しでも軽やかになることを、願つてやみません。



『アッチのオムレツ ぼぼぼぼへん』

角野 栄子 作
佐々木 洋子 絵
(ポプラ社)

お月さまをテーマにした素敵な絵本はたくさんあるのでもちよつとひねつたものを……と考えていたときに、ぱつと「お月さま＝オムレツ」というイメージで思ひ浮かんだ本です。小学生の長男が図書館で借りてきた少し古い本ですが、意外にも年中の妹がはまって、何度も読みました。リズムカルな文体が気に入つた様子。食べ物テーマにしたシリーズがたくさん出ているので、「好きな食べ物」から手に取つて読んでみるのも楽しいかもしれません。



『14ひきのおつきみ』

いわむらかずお 作
(童心社)

言わずと知れた14ひきのシリーズ。このシリーズを読むときは、あえて少しゆっくりとした口調で、絵を見て、子どもが自分で発見する時間を大切にしています。自然、風景、いろいろなところで起きている出来事……。親子の対話を楽しめる一冊です。



お月さま

わが家の自由研究

vol.27

シドニーの自由研究③

野外体験の濃度



4月に開催した野外体験企画「親子サムライ合戦」で、6歳の息子はひとつ乗り越え経験をしました。

遡ること一年前。春の親子サムライ合戦に妻と二人で参加した息子。そのとき、私は赤軍の総大将を務めていたため、彼の様子をずっと見ることはできなかつたものの、合戦後に涙を流している姿は目にしました。

帰宅後、話を聞くと、「サムライ合戦にはもう行きたくない」と言いました。ワケを聞くと、「ママがぼくの目の前で倒される(紙風船を割られる)のが悲しいから」とのこと。ママっ子である息子にとって、世界で一番大切なママが倒されるのは辛いことこのうえありません。妻の風船を割った敵軍のパパのことを「絶対に許さない」と怒りに

満ちた表情で言っていました。

時は経ち、秋の親子サムライ合戦開催の日が近づいてきました。あれからずっと「サムライはいやだ、やりたくない」の一点張りの息子に、夫婦で「どうする?」と聞いてみました。しばらく沈黙が続いたのち、彼の口から出た言葉は「行かない」でした。怖い、辛い、悲しいといった感情を乗り越えるのは、ほかでもない息子自身。彼が「行く」と言うまで無理強いをせず待とうと夫婦で決めました。

そして、年長になった4月、「ぞう組(年長クラス)のお兄ちゃん、今度のサムライはどうする?」と聞いてみました。少し考え、返ってきた答えは「行く!」でした。「でも、ママが倒されたら……」「やっぱりサムライ怖い……」と言うこともありました。受け止めるだけにどうも、「どうするかは自分で決めていいよ」と伝えるようにしました。

気持ちに踏ん切りがついたのか、開催一週間前くらいからは家にあるサムライの刀を持って素振りする姿が見受けられました。気持ちが前を向いたらやる気が出てきたようで、「ファイヤー(伝説のサムライ)を倒す!」と豪語するように。なににせよ、自分の気持ちに打ち勝ち、自ら一歩前に踏み出せたことで、この企

画に申し込んだ意味が十分にあったなと思いました。

迎えた当日。はじめこそ固い表情の息子でしたが、緊張はすぐに吹っ飛んだようです。その要因は、仲間の存在でした。同じ軍の歳の近い子と仲良くなれたおかげで、合戦の合間のちょっとした自由時間も楽しんでいました。妻も同様で、子ども同士が仲良くなったおかげで、母親同士もつながりができたそう。合戦中はお互いに守り守られ、自分が楽しむだけでなく、ともに楽しむ仲間の存在ができたことで、モチベーションが格段に上がったと言っていました。

サムライ合戦の場を楽しめるようになると、次は合戦の中身に意識が向くようになります。息子の憧れの存在は、やはりファイヤー。ファイヤーがいかに強いかを熱弁し、ファイヤーを倒すためにもっと強くなりたいと言うようになりました。

ファイヤーの紙風船を割った人だけもらえるオリジナル缶バッジがあるので、私は水鉄砲を武器にファイヤーを倒しました。家に帰り、ファイヤーからもらった缶バッジを息子に見せます。欲しいと言ってくるかと思っていたし、あげるつもりでした。しかし、缶バッジを

眺め終えた息子はそれを私に返し、「自分の力でファイヤーを倒してこれをもりたい」と言ったのです。リスベクトの気持ちをちゃんともっている。そういう憧憬の存在がどれだけありがたいかと強く感じました。

それからは、休みの日に息子と二人でサムライの刀を手に公園へ行き、サムライ合戦のトレーニングです。少し恥ずかしい気持ちもありつつ、息子は真剣にサムライ合戦と向き合っているため、ここは親も一緒に向き合わねばなりません。ファイヤーからももらった「強くなりた」と思った人だけが強くなれる」という言葉に、息子と頑張ります。

ある夜、妻がしみじみと言っていました。たった一日の、日帰りの企画なのに、子どもも親もつながりができ、ともに戦う仲間ができ、憧れの存在ができ、心がしなやかに強くなる。日帰りでこれだけ濃密な経験ができる、花まるの野外体験はすごいね、と。素直に嬉しく、これからもこの道を信じて進んでいこうと、決意を新たにした瞬間でもありました。

福永ラッキー亮太

滋賀県長浜市出身。秀吉の最初の領地として信長に授けられた町。もとは今浜という地名だったのですが、秀吉が信長を愛して長浜に変えたそうです。NHK大河ドラマ「豊臣兄弟!」の舞台でもあり、いまでも熱く盛り上がっています。小学生時代には、校外学習で長浜城に行ったり、火縄銃の生産で有名な国友を見学に行ったりしました。町の人は当然のように全員が秀吉びいきです。おかげで歴史がずっと大好きです。



『イギリスとアイルランドの昔話』

石井 桃子 編・訳
ジョン・D・バトン 画
(福音館書店)

実は昔話のなかには、ミステリーや謎解きの要素をもったものも多くあるんです。特にこの本に収められているイギリスの昔話には、ミステリアスなキャラクターや不思議なできごとの数々が描かれていておすすめ。「トム・ティット・トット」は、自分の名前を当てさせる謎の小鬼が登場するハラハラドキドキのお話。石井桃子氏による秀逸な言葉選びが魅力で、読み聞かせにもうってつけのロングセラーです。



『晴れた日は図書館へいこう 物語は終わらない』

緑川 聖司 著
(ポプラ社)

児童書と侮るなかれ！ 推理小説界における第一人者のアンソロジー『北村薫のミステリー館』（新潮文庫）にも収録された、本格派「日常の謎」ミステリー。とにかく本好きな主人公が、日々図書館で遭遇する数々の謎。それらが解けたとき、あなたの心のなかでも何かが「解かれる」かも——。惜しまれつつも、この第4巻をもってシリーズ完結です。



『世界の名探偵1 デュパン』

エドガー・アラン・ポー 作
戸川 安宣 訳
はみ 絵
(ポプラ社)

シャーロック・ホームズやアルセーヌ・ルパンなど、世界的な名作古典ミステリーを、小学生でも読みやすい文体と親しみのわくイラストで描いたシリーズの第1巻。パリを舞台にした世界初の推理小説「モルグ街の怪事件」など3編を収録。最大の魅力である「真犯人」の姿を挿絵に描いていないなど、随所に配慮が見られます。これを入りに、いずれは完訳版へのチャレンジも是非。

📖📖📖 樫本かつしー衣里

奈良県の明日香村出身です。ど田舎もど田舎で、田んぼのあぜ道を通って登校していましたし、蛇が出たくらいでは誰も騒がないような環境でした。強い風が吹くと田んぼ全体が波を打つように輝いていたことを思い出します。食の記憶というのは残るもので、登下校時にいろいろな植物を食べていました。スイバの酸っぱい茎を吸ったりレンゲの甘い蜜を吸ったり、文字通りの道草を食う日々でした。



ひら ぬま じゅん
平沼 純の

旅する読書

vol.81

秋の夜長のミステリー



『放課後ミステリクラブ 1 金魚の泳ぐプール事件』

知念 実希人 作
Gurin. 絵
(ライツ社)

「ぼくは読者に挑戦する——！」小学生3人組の「ミステリトリオ」が放課後に遭遇する数々の事件、あなたは解くことができるだろうか？『祈りのカルテ』（KADOKAWA）『仮面病棟』（実業之日本社文庫）など、映像化作品も多く手がける知念実希人氏が本気で書いた人気シリーズ。児童書として初めて「本屋大賞」にノミネートされた本格的な謎解き物語、ぜひ親子で楽しんでください！



『消えたレッサーパンダを追え！ 警視庁「生きもの係」事件簿』

たけたに ちほみ 文
西脇 せいご 絵
(Gakken)

ある夜、動物園からレッサーパンダが盗まれた！ 捜査にあたるのは、警視庁で希少動物の密輸や違法売買を扱う部署、「生きもの係」に所属する福原警部たち。カメ・ワニ大量密輸事件、アジアアロワナ密売事件、アマミシカワガエル密輸事件……。次々と発生する難事件を解決するため、「生きもの係」のメンバーは今日も戦う。人と生き物の共存についてのヒントも与えてくれる、迫真の児童書ノンフィクション！

読書講座

10/22(木)

10:30~12:00

～ようこそ『この世ならざる者たち』の世界へ～

第5回 本×モンスター
@スクールFC用賀校
参加費：500円（税込）

詳細はこちら



※品切れなどの場合は図書館で探してみてください。

出張！ FCコラム

うめざき なかよし ぶつと
梅崎 隆義 (Z)
スクールFC
南浦和校 校長



縦にも横にも

花まる低学年授業のキューブキューブの時間。手元のブロックを組み合わせてお手本通りにできたら、チーム全員で「できた！」の声を上げます。この日も、男女ともに元気な2年生チームからひととき大きな声が上がりました。その後、「別の組み合わせでもこの形つくれるよー」「奥の方が見えないようにしたら3つめもできた！」と、このチームでは恒例となった別解アピール合戦が始まります。

このテーブルの中心にいたキューブキューブが大好きな女の子が、今日のお話の主人公です。彼女は、自宅でキューブを使って遊んだことを作文に書くことがありました。一段ずつ螺旋階段になるように積み上げてみたり、最後は斜めにして屋根のようにかぶせたり。バランスをとるのがなかなか難しい……など、自分でこだわって楽しんでいることが細かに伝わる文章でした。

段ボールひとつあれば、はさみとテープを携えて半日は熱中して遊んでいるとのこと。「家をつくりたい！」という将来の夢ともリンクしました。

ご家庭の意向で中学受験に挑戦する選択をとり、4年生からスクールFCへ。学校が終わってから電車で3駅の通塾。理科・社会をカルタで覚えるのが楽しかったようで、疲れている日も授業終わりににはむしろ元気になって帰ってくる、と保護者の方が話していました。

本格的な受験勉強が始まった5年生からは、国算理社のバランスを考えて一週間を設計。模試などの予定にあわせて修正しながらコツコツと積み重ねていきました。

授業のある日は17時〜21時で校舎にいる彼女たち。休み時間にしていた遊びは、「国家形成ごっこ」でした。社会で公民の勉強が進むほど、難しい用語を自分たちの身近なものにして楽しみたくなったようです。

〇〇が環境大臣だから、授業終わったあとの消しゴムのカスが残ってないかチェックして。先生に連絡するときには外務大臣の□□から言ってもらうからね。あ、△△は天皇なので、先生からだれかに賞状を渡すときは天皇を通してください。私は憲法の条文案をつ

くらないといけないから忙しいんです。……しゅ、宿題もちゃんとやります！

男女合わせて10人のクラスで、何かしらの役職がついているようでした。受験塾と聞くと殺伐とするイメージをお持ちの方もいるかもしれませんが、受験勉強も苦にはならないだろうなあと感じるほどに仲の良い代でした。彼女らの作ったFCけんぼうを見せてもらったときのこととは、いまでも覚えています。

第一条 FCの受験生として、他人の本気を邪魔しない。

授業の折に我々から発しているメッセージを一番大切に揭げてくれていることが嬉しく、誇らしくもありました。

こう書くことで遊んではかりに見えてしましますが、相当な量の課題をこなし、弱点とも向き合えるようになって受験本番シーズンを迎えます。いわゆる実力相応の合格をつかみ取り、挑戦校に向かつて前進する彼女。1月の挑戦校1回目は、不合格。校舎で辛そうな彼女の顔を見たのは、初めてのことでした。

いつのまにか国家形成の遊びの時間もなくなり、各人が自分のやるべきことに集中する1月下旬。2月1日、2日……と受験終了となる仲間が増えていきます。挑戦校ラストチャンス、2月4日の

結果は……「補欠」。喜ばしいのか悔しいのか、なんとも歯がゆい二文字でした。倍率6倍を超える世界で補欠まで食い込めたのは本当によく頑張ったなと思います。何日まで連絡を待ち、それから先に合格していた学校への進学、と大人が決めておきましょう。そう連絡しようとした矢先、繰り上げ合格の電話があったようです。

入試の成績だけで考えると、一番下の順位からスタートだから頑張らないとね、なんて冗談交じりに送り出しましたが、半年後、中学校のパンフレットに彼女の写真とインタビューが載っていました。充実した生活を送れる学校にめぐりあえたのだなと感じます。

あれから6年。「大学の進路、決まりました！」とクラス10人のうち7人も集まってくれました。だれが天皇で、だれが環境大臣で、というのもバッチリ覚えていました。彼女の進路はというと……建築学科に入るとのこと。あの頃の夢に、一歩近づいています。

グループとして長く長くかわることで、大切なものを忘れずに縦に成長していく姿が見えています。それと同時に、出逢った仲間たちとの横のつながりの強さを教えてもらえることも、また嬉しい限りです。

演本もくぐん和美

イカの姿フライをご存じでしょうか。全国で発売されているジャンクなお菓子なのですが、私は広島県呉市のその工場の目と鼻の先で育ちました。故郷の味ということになります。高校までそこで過ごしましたが、案外、自宅・学校・友達の家くらいしか周回してなくて、大人になって帰郷し改めて自転車で10分の長浜公園という公園に行ってみたら、海が美しく、自分は凄い場所で育ったんだと知りました。

花まるの
教室長を
紹介します！

Hanamaru Family 花まるファミリー

サマースクールや
雪国スクールで会おうね！

…ARTのとびら …算数脳ラボ FC …スクールFC
…無人島 …花まるオンライン

みんなの教室長も順番に紹介するよ。
お楽しみに！



Rinせんせい

い おか ゆ み
井岡 由実

花まる学習会 奈良県



はしはしはっしー

い し ば し し ゅ う へ い
石橋 修平

東京西 東京東 東京都



サンシャイン

か ざ ま し ゅ う へ い
風間 翔平

FC 埼玉県



カトパン

か とう た か あ き
加藤 崇彰

茨城県



とと

き ど も も こ
城戸 桃子

東京西 岩手県



アシティオー

く さ か べ り ょ う
日下部 龍

東京西 埼玉県



コマさん

こ ま つ ば ら ま な ぶ
小松原 学

千葉・茨城 千葉県



ハイブ

た か は し だ い す け
高橋 大輔

神奈川北 千葉県



こりす

た な か り さ こ
田中 理紗子

中京 愛知県



じゅんぷ

で が わ え み
出川 恵美

神奈川南 福岡県



パッスル

ひ ぐ ち ま さ と
樋口 雅人

埼玉 岡山県



おゆる

ま つ う ら か な
松浦 加奈

神奈川北 東京都



ファイヤニ

み の う ら け ん じ
箕浦 健治

花まる学習会 大阪府



まんまん

た か は ま ま さ の ぶ
高濱 正伸

熊本県 出身地

……リーダーネーム

名前
担当エリア・部門
熊本県 出身地

大谷津かぶき虎太郎

栃木県宇都宮育ちです。県庁の近くの中心部であまり田舎育ちとは言えないですが、東京から帰るとやはりのんびりした良さを感じます。ギョーザが有名だし確かに美味しい店もたくさんありますが、おすすめは焼きそばです。何軒が集まった地域があって、どこも野菜が多くて、野菜の甘味が活きた美味しさです。一押しは石田屋というお店で、帰郷すると家族や友人と必ず訪れます。

9月の誕生花は **ダリア**